

## 5 話題提供

### （3）河川の取組に関する広報について

# 河川の取組に関する広報について

## ◆ リーフレットやチラシの配布 (県で作成しているチラシ等)

多くの皆様の避難行動に活用いただけるよう、河川の防災情報等に関するチラシ等を作成し、市町村と連携し沿川住民へ配布したほか、県と企業との包括協定に基づき保険会社からの配布やコンビニ・スーパーへの配架など、積極的な広報に努めている。

防災気象情報変更に  
伴い紙面変更予定



自治体施設内の新規配架や、防災講習会等での活用・配布など、来年度以降も、積極的な広報活動へのご協力を、お願いします。  
各チラシ等の送付依頼は、河港課河川防災Gまで、ご連絡ください。

# 河川の取組に関する広報について

## ◆リーフレットやチラシの配布

### 【取組1 県内小学校への配布】

- マイ・タイムラインのリーフレットは、一般向けと、ふりがな付きの小学生向けの2種類を作成。
- 昨年度に引き続き、県内の小学校等へ配布することで積極的に普及啓発を図った。
- 前年度のアンケート調査結果を反映
  - ・チラシ表面に動画にリンクする二次元コードを追加
  - ・配布時期を7月上旬から6月上旬に変更

年度	配布実績
R7	568校 275,437部

※私立・支援校を含む

※電子データによる配布を含む



国土交通省下館河川事務所  
「マイタイムラインで逃げ遅れゼロ  
～洪水から自分の逃げ方をかんがえよう～」



### 【今年度のアンケート結果と今後の対応】

- アンケートに回答いただいた小学校では
  - ・風水害に関する授業を行う時期は6～7月が最も多く約7割
  - ・6月上旬のチラシ配布について約8割が「丁度良い」と回答→チラシの配布時期は、今後も6月上旬を目指す。

# 河川の取組に関する広報について

## ◇リーフレットやチラシの配布

### 【取組2 防災講座・イベントでの説明】

#### ○自治会等の防災講座での説明

(相模原市、座間市)

- ・自治会や市町村主催の防災講座などに、県職員が参加し、マイ・タイムライン等の普及・啓発の取組を後押し



自治会防災セミナー（座間市）

#### ○市町村防災イベントでの配布

(寒川町 ほか伊勢原市を予定)

- ・市町村主催の防災イベントにおいて、マイ・タイムラインのリーフレットを来場者の方へ配布



県工事説明会（大和市）

#### ○県工事説明会での説明

- ・県河川工事に係る地元説明会にてマイ・タイムラインを説明

防災講座での説明は随時受け付けておりますので、河港課河川防災Gまたは所管の県土木（治水）事務所・センターまで、ご相談ください。

# 河川の取組に関する広報について

## ◆ 河川の取組の見える化

## 【県河港課HPで河川事業に係る情報を公表（工事状況）】

地域の皆様が安心して暮らしていただけるように、河川の工事などの状況を丁寧にお伝えしていくことが重要であることから、河川の取組の見える化に努めている。

昨年度に引き続き、県河港課HP上で、河川事業に係る情報を公開している。

## ＜県河港課HP：県の河川事業について＞

### ＜主な工事予定箇所＞

# 河川の取組に関する広報について

## ◇ 河川の取組の見える化

### 【県河港課HPで河川事業に係る情報を公表（遊水地による水位低減効果）】

遊水地によって水位低減効果が発揮された事例を取りまとめ、県河港課HP上で公開。

**境川遊水地**

所在地	神奈川県横浜市保土ケ谷区境川
河川名	一級河川 境川
遊水地面積	約30ha
遊水地容量	約104,400m <sup>3</sup>
越流堰堤長	380m
流入方式	自然排水
排水方式	自然排水
本体着工	1994年（平成6年）
完成年	2015年（平成27年）
市町総貢	約160億円

このたわらの技術  
当該河川が豊富な土砂の特性を活用して、遊水地に生じ、二倉する動くものが作成される河川環境の創出や、西側に現行工場をせせらぎ水をもたらす効果を作り、子供たちが水遊びができる空間をつくり合ながてできるようとしています。

流入実績

年次	年量	年次	年量	年次	年量	年次	年量
平成12年度	2回	平成23年度	1回	令和2年	1回		
平成13年度	2回	平成24年度	3回	令和3年	5回		
平成14年度	1回	平成25年度	3回	令和4年	1回		
平成15年度	2回	平成26年度	1回	令和5年	1回		
平成16年度	2回	平成27年度	1回	令和6年	1回		
平成17年度	3回	平成28年度	3回				
平成18年度	2回	平成29年度	1回				
平成19年度	1回	平成30年度	5回				
平成20年度	2回	平成31年度	1回				
平成21年度	1回	令和元年度	5回				

効果事例

- 令和6年台風10号
- 令和6年12月1日洪水
- 令和3年台風第14号
- 令和3年8月1日～3日における大雨
- 令和6年1月1日～2月1日における大雨

**境川 境川遊水地(保野、下飯田、今田)の効果(令和6年8月 台風10号)**

○令和6年8月の台風10号では、境川流域に設定された境川遊水地雨量観測所において、時間最大雨量が41mm、相模大野雨量観測所において、8月29日から31日までの連続雨量332mmを観測しました。  
○今回の降雨による洪水では、約924,000m<sup>3</sup>を貯留しました。(小学校25mプール約2464杯分に相当)  
○遊水地下流の大清水橋地点では、約100cmの水位を低減させる効果があったものと推測されます。

**境川遊水地 位置図**

**水位低減効果(大清水橋地点)**

**図を用いて  
分かりやすく説明**

**観測値(相模大野雨量観測所)**

**境川遊水地の効果 (令和6年8月 台風10号) >**

**保野遊水地**

**下飯田遊水地**

**今田遊水地**

<県河港課HP：境川遊水地>  
※他遊水地も同様の構成

# 河川の取組に関する広報について

## ◇ 河川の取組の見える化

【県河港課HPで河川事業に係る情報を公表（堆積土砂の撤去による水位低減効果）】

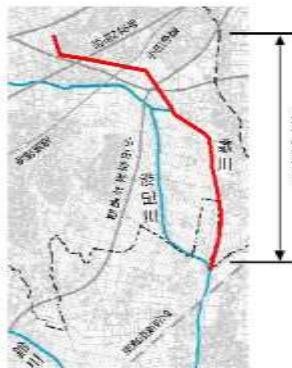
堆積土砂の撤去による水位低減効果の事例を、県河港課HP上で公開している。

### 堆積土砂の撤去による効果事例（二級河川 歌川）

#### ＜位置図＞



事業期間：H29～R5  
延長：約5.0km  
事業費：420百万円  
撤去量：1.8万m<sup>3</sup>



#### ＜写真＞



#### ＜効果＞

同規模の降雨による比較

同規模の降雨に対して・・・撤去前の水位（2.80m）

0.37mの水位低減効果

撤去後の水位（2.43m）

図を用いて  
分かりやすく説明

Kanagawa Prefectural Government

平成29年6月21日【土砂撤去前】

累計雨量90mm（時間最大22mm）

令和4年9月24日【土砂撤去後】

累計雨量89mm（時間最大20mm）

堆積土砂の撤去

＜堆積土砂の撤去による効果事例（二級河川 歌川）＞